

コーラ飲料

戦後の日本で子どもたちに大喜びされた清涼飲料といえば「サイダー」が挙げられますが、昭和30年代半ば以降、「コカ・コーラ」をはじめとする「コーラ飲料」が圧倒的人気を博するようになります。しかし、その味は、はじめから日本人に好まれたわけではなさそうです。

アメリカの代表的な飲みものなどは

わかっていても、その実体がわからず、「醤油みたいな色をして、薬のような味がする」というのが、多くの日本人の感想だったようです。それも尤もで、コーラ飲料の元祖「コカ・コーラ」の生みの親は、ジョン・ペンバートンというアメリカの薬剤師でした。1886年、彼は薬の調合中に偶然にも独特の甘い香りを生み出し、それが後に、世界中で愛される「味」に発展していったのです。



ちなみに、外国ブランドのコーラ飲料が日本で最初に発売されたのは大正時代のことで、高村光太郎の詩集『道程』には「コカコオラ」の名称も見られ、芥川龍之介も書簡の中で「コカコラ」と記しています。しかし、この当時のコーラ飲料は「大衆の飲みもの」というにはほど遠かったようです。

仏事の豆知識

家系図と先祖供養

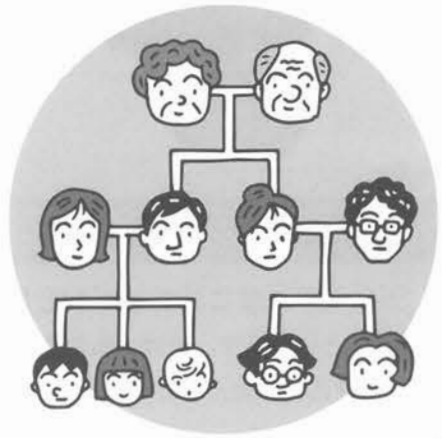
有名人の家族の歴史をたどるNHKのドキュメンタリー番組『ファミリーヒストリー』が人気だといいます。「家系図」というと、どこか堅苦しく考えがちですが、この番組のように「家族の歴史」と捉えれば、自分もぜひ知りたいと思うのは自然なことではないでしょうか。

いまでは、パソコンにインストール

すれば手軽に作れるアプリケーションも出回っていますので、専門家に依頼することなく自分の手で「家系図」を作成し、子や孫に伝えたいという人も増えているようです。

「家系図」を作るにあたっては、親戚の年長者を訪ねて昔の話を聞いたり、累代墓に刻まれた俗名や戒名、享年などを参考に、菩提寺や実家で過去帳を調べたり…。このような過程を通して家族の絆もより深まり、疎遠になっていた親戚とも親しく付き合うようになることもあるかもしれません。また、ご先祖に対しては感謝の気持ち

ちとともに、それまで以上に親近感を覚えるようになり、延いてはそのことが、何よりの供養になるのではないのでしょうか。



生活の中の仏教語

懐石

一般に「おいしい懐石料理をいただきました」などという場合、お茶席ではなく、料理屋さんでということのほうが多いかもしれません。しかし、「懐石」とは本来、お茶席で薄茶や濃茶の前に招待客に供される簡単な料理（＝茶懐石）のことをいいます。これは、禅宗の寺院で修行僧が温石を懐中に空腹をしのいだことに由来

し、「一時、空腹をしのぐ程度の軽い食事」の意で用いられるようになったものです。

仏教では、戒律によって「非時」（＝食事をするべきではないと定められたお昼過ぎから翌朝までの間）の食事を禁じられており、修行僧は温めた石



を懐に入れて空腹や寒さをしのいだといえます。この石は「薬石」と呼ばれますが、禅宗ではのちに、夕食または夕食の粥のことを指していうようになります。

俗世間での「懐石」はおいしいものですが、修行僧の姿に思いを馳せると、どこか心が引き締まってくる気がします。ちなみに「懐石」には「料理」の意も含まれますので、「懐石料理」というと「料理の料理」ともなり、意味が重複するという指摘もあるようです。



- くらしの知恵袋…洗濯の基本一取り扱い絵表示
- 仏事のころえ…お墓参りと花
- 昭和さんぽ…コーラ飲料
- 仏事の豆知識…家系図と先祖供養
- 生活の中の仏教語…懐石

— 明治22年創業の信用と実績 —

墓石・採石・生コン・建設業・不動産取引業



森近石材有限会社

〒720-0311
福山市沼隈町草深2564-2
TEL (084) 987-2133(代)
TEL (084) 987-2934(夜)
TEL (084) 987-2820(展示場)
FAX (084) 987-2714

歳時記

流れ星

望遠鏡をのぞかなくても、流れ星は肉眼で見ることができます。よく晴れた日の夜空をじっと見上げていれば、一瞬明るく光って星空を横切る姿が見られるかもしれません。

流れ星と願いごと

流れ星が消えないうちに願いごとを3度唱えようと、願いが叶うといわれています。ですが、流れ星が光っているのは1秒にも満たない一瞬ですから、願いごとをするのも簡単ではなさそうです。そこで、「時間切れ」になる前に願いごとを終えられるように、昔の人は次のような方法を考え出しました。

・早口ことばで

たとえば、女の子が「色白・髪黒・髪長」と早口ことばで唱えれば、「色が白くて、髪の毛は黒くて長い」「平安美人」になれるというわけです。また、「8寸・8寸・8寸」と唱えるだけで身長が伸びる、「自分の好きな人の名前をすばやく3回」唱えれば結ばれる…など、願いごとの内容もさまざまでした。

・ジェスチャーで

一方、言葉より動作で示す方が効

き目ありと考えた人もいました。たとえば「顔を手でつりとなでると、色が白くなる」「鼻をすばやくつまんで見せれば、鼻が高くなる」「流れ星を懐に入れる格好をすれば、お金が入る」など。

流れ星の正体

流れ星は「人間の魂」とつながっていると信じる人も、昔は世界中にいた

ようです。たとえば「人はみな夜空に自分の星をもっている。だから人が死ねば、その人の星は流れ星となって消えていく。流れ星は誰かが亡くなったしるしだ」あるいは「亡くなった人が自分のことを思い出してほしいと願って、そのサインとして流れ星を私たちに送っているんだ」と考える人もいました。

もちろん、いまでは流れ星の正体は科学的に解明されています。

私たちの太陽系の中には、彗星がまき散らしたものなど無数の小さな塵が漂っています。その塵がものすごいスピードで地球の空気中に飛び込んできると、空気との激しい摩擦で燃えて光ります。これが流れ星の正体です。

また、流れ星には、特別大きくて明るい「火球」と呼ばれるものがあります。これはおもに小惑星のかけらが飛び込んできたもので、地上に落ちて隕石になるものもあるそうです。



洗濯の基本

—取り扱い絵表示—

衣類を、正しい方法できれいにするには、「素材は何なのか」「どうい方法で洗濯をすればいいの」など、衣類に表示されている「情報」を見逃さないことが大切です。



確認していますか？

以前は必ずクリーニングに出していたという衣類も、いまでは家で洗っているという方が増えています。なかには、衣類を購入する段階で「家庭で洗濯できる素材を選んでいる」という消費者もいるようです。いずれにしても、洗濯する際に必ず確認したいのが、衣類につけられている「取り扱い絵表示」です。

この表示は、平成28年(2016)12月から内容が変更され、従来のように「ドライ」「手洗い」といった日本語の記載はなくなり、国際規格(世界で共通に使用されているもの)の記号とほぼ同じものになっています。つまり、海外で買った衣服も日本で買った衣服も、取り扱い表示は統一され、わかりやすくなったということです。

■従来の絵表示■

お手持ちの衣類の中には変更以前の表示がついているものもあるかもしれません。ご参考までに従来の基本的絵表示の例を次に挙げてみます。

①		洗濯機洗い可(40℃以下の水温で)
②		手洗いで(30℃以下の水温でやさしく手洗いする。洗濯機使用は不可)
③		水洗い不可(水につけて洗ってはいけない。洗濯機なら洗えるという意味ではない)
④		エンソサラシ=塩素系漂白剤の使用可
⑤		文字(高・中・低)はアイロンの温度を、下の波線は当て布をすることを表す
⑥		ドライクリーニング可(ドライクリーニングしかできないという意味ではない)

■新しい絵表示■

新しい洗濯表示は、「5つの基本記号」と「付加記号=温度や強さなどを表す記号や数字」で表されます。

●基本記号

①		家庭での洗濯(洗濯機・手洗い)
②		漂白(漂白剤の種類)
③		乾燥(乾燥機の使用)
④		アイロン(かけ方と温度)
⑤		クリーニング(種類と方法)

●表示例

①		上限40℃の水温で洗濯機洗い可
②		上限40℃の水温で手洗い可
③		家庭での洗濯は不可
④		塩素系及び酸素系漂白剤の使用可
⑤		酸素系漂白剤のみ使用可
⑥		漂白剤の使用不可
⑦		家庭用のタンブル乾燥機使用可 ⇒ヒーターの設定は「・」点2つは「強」「・」点1つは「弱」に
⑧		タンブル乾燥不可
⑨		アイロンの使用可 ⇒温度は「・」点3つは高温(200℃まで)／「・」点2つは中温(150℃まで)／「・」点1つは低温(110℃まで)
⑩		ドライクリーニング可 ⇒「P」はパークロロエチレンなどの溶剤を使用／「F」は石油系溶剤を使用
⑪		ドライクリーニング不可
⑫		ウェットクリーニング可

*洗濯記号の種類は、まだ他にもたくさんありますが、まずは、基本形を覚えておくことが大切です。



仏事のこころえ

お墓参りと花

お盆や春秋のお彼岸に限らず、お墓参りに欠かせないのがお花。墓石まわりをきれいにし、季節の花を供えて掌を合わせると、故人を偲ぶ思いとともに、心が浄められたような爽やかさを感じるものです。



お墓に花を供えるのは

お墓やお仏壇にお供える花を「仏花」といいます。では、私たちはなぜ墓前に花を供えるようになったのでしょうか。

地域や宗派によって内容は多少異なるかもしれませんが、次のような説も伝えられています。

「ある日のこと、修行をしておられたお釈迦さまは、仏さまにお会いします。しかし、お釈迦さまには仏さまの供養に差し出すものがありません。そこで、近くにあったお花を手向けられたといいます」このことが供花(供華)の習慣となって私たちに伝えられたというのです。

また一説に、厳しい自然環境に耐え抜いて咲く花の姿にならい、私たちも仏さまの教えを守って生きなければという思いから、花を供えるという風習が生まれたともいわれます。

お墓にふさわしい花

仏花には「これでなければならない」という決まりはなく、近年はとくに故人の好んだ花をお供えることが多いようです。

◆菊と柘(シキミ)

一般的に、仏花として広く利用されている「菊」は、奈良時代に中国から伝えられたといわれます。菊には、邪気を払う力があると考えられ、旧暦9月9日の重陽の節句には「菊酒」を酌み交わし、不老長寿の妙薬としても珍重されました。

この菊が仏花としてよくつかわれるのは、萎れにくく、枯れた際にも花びらが散らかりにくいことが挙げられます。また、一年中栽培されているので、いつでも入手できることもその理由の一つかもしれません。

墓地の庭木としてよく植栽される「柘(シキミ)」は、「仏前草」とも呼ばれ、花以外でお供える植物の代表格です。常緑樹なので葉は冬でも青々としてなかなか萎れないことが、仏花として好まれる理由です。

◆季節の仏花

季節ごとに仏花として用いられる花には、さまざまな種類があります。たとえば、

- <春>スイセン、アマリリス、キンギョソウ、スズラン、カーネーションなど
- <夏>ユリ、グラジオラス、ヒマワリ、ヤグルマソウ、マーガレットなど
- <秋>キキョウ、コスモス、リンドウ、センニチソウ、ススキなど
- <冬>センリョウ、スイートピー、サザンカ、ランの仲間など



お墓にふさわしくない花

できれば、避けたほうがよいとされる花もあります。

- 棘のある花
バラ、アザミなど
- 毒のある花



マンジュシャゲ(彼岸花)、キョウチクトウなど
この他にもにおいの強い花やツル性の花は避けたほうがよいでしょう。

注意したいこと

遠隔地のお参り

あまり日数を空けずに定期的な墓参りできる場合は別として、遠隔地の霊園などにお参りする際は、「萎れた花がそのままになっている」ということのないように、お参りをすませた後、できればお供えた花は持ち帰るようにしたいものです。